



令和4年度モニタリングシート

<b>施設名</b>	八王子市立長房西保育園
------------	-------------

視点	評価項目	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
		所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
利用者の増加等を図る方策が図られているか  定性的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B			B			B			B		
	第三者評価及び利用者満足度調査の結果を業務改善につなげる取組がなされているか 【確認資料:職員会議録、ヒアリング等】	B			B			B			B		
	利用者との個人面談、クラス懇談会、保育参観等を通じて、利用者の意見を聴くとともに、保育方針、保育内容等を説明し、利用者の理解を求めているか 【確認資料:事業計画書・面談等記録・事業報告書・実地調査】	B			B			B			B		
	利用者及び地域住民との信頼関係を構築すること、 地域の子育て家庭を支援するため、園庭開放、子育てひろばイベント等を活用し、地域に開かれた保育園として、地域の子育て力の向上に貢献しているか 【確認資料:事業計画書・事業報告書・参加者名簿・活動記録・実地調査】	B			B			B			B		
	近隣自治会や関係機関と交流・協力・連携・協働するなどし、地域の実情を踏まえた施設運営を行っているか 【確認資料:事業計画書・事業報告書・活動記録・実地調査】	A	地域性を踏まえた関係機関や近隣との連携を評価		A	地域性を踏まえた関係機関や近隣との連携を評価		A	地域性を踏まえた関係機関や近隣との連携を評価		A	地域性を踏まえた関係機関や近隣との連携を評価	
れ、施設の効率的な管理・運営が行われているか  定量的	電気使用量(園児あたり換算)令和元年度～令和3年度平均比100%以下/年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	B		
	ガス使用量(園児あたり換算)令和元年度～令和3年度平均比100%以下/年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	B		
	水道使用量(園児あたり換算)令和元年度～令和3年度平均比100%以下/年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	B		
	給食残さ排出量(園児あたり換算)令和元年度～令和3年度平均比100%以下/年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	A	83.8% (令和元年度～3年度平均2.86kg/人月に対し、令和4年度2.4kg/人月)	
て事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われているか  定量的	各種便り(園便り、給食便り等)の発行1回/月	B			B			B			B		
	児童の健康診断2回/年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	B		
体的な計画に基づき各種計画が相互に連動する形で立案されていること、  定性的	年、期、月などの長期的な指導計画と、それに関連しながら、より具体的な児童の日々の生活に即した週又は日などの短期的な指導計画を作成して、保育が適切に展開されているか【確認資料:全体的な計画・指導計画・保育日誌・連絡帳】	A	個別カリキュラムで子どもの成長を家庭と共有する取組を評価		A	個別カリキュラムで子どもの成長を家庭と共有する取組を評価		A	個別カリキュラムで子どもの成長を家庭と共有する取組を評価		A	個別カリキュラムで子どもの成長を家庭と共有する取組を評価	
	年間行事予定を作成し、特色ある行事を計画的に実施しているか 【確認資料:年間行事予定表・行事記録・行事アンケート】	B			B			B			B		
	保健計画を作成し、児童の健康管理が図られているか 【確認資料:保健計画・健診記録・保健日誌・その他児童の健康管理に関する書類】	B			B			B			B		
	食育計画を作成し、献立表に基づく給食が提供されているか 【確認資料:食育計画、献立表、その他給食の提供に関する書類】	A	食を通じた非日常体験や産地や鮮度に配慮した食材を用いた給食など、食育活動全般に渡る取組を評価		A	食を通じた非日常体験や産地や鮮度に配慮した食材を用いた給食など、食育活動全般に渡る取組を評価		A	食を通じた非日常体験や産地や鮮度に配慮した食材を用いた給食など、食育活動全般に渡る取組を評価		A	食を通じた非日常体験や産地や鮮度に配慮した食材を用いた給食など、食育活動全般に渡る取組を評価	
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること 【ヒアリング等で確認】	A	環境教育や自然体験が保育と融合して展開されている点を評価		A	環境教育や自然体験が保育と融合して展開されている点を評価		A	環境教育や自然体験が保育と融合して展開されている点を評価		A	環境教育や自然体験が保育と融合して展開されている点を評価	
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか  定量的	避難訓練1回/月	B			B			B			B		
	施設の安全点検1回以上/月	A	月2回以上実施		A	月2回以上実施		A	月2回以上実施		A	月2回以上実施	
個人情報の取り扱いが適切であること  定性的	個人情報の取り扱いが適切であること 【確認資料:マニュアル・誓約書・同意書・実地調査】	B			B			B			B		
	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【確認資料:保険証券】	/	/	/	/	/	/	/	/	/	B		
緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること  定性的	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか、また、適正に行えるよう体制が整っているか。 【確認資料:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書・各種点検結果表・事業報告書・事故等防止に向けた取り組み内容が確認できる書類】	B			B			B			B		

<b>期末総合評価</b>	<b>B</b>
<b>所管課コメント</b>	市との協定内容を踏まえ、事業計画に基づき(保育所の管理運営が適正に行われている、令和4年度についても、継続して新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を徹底し、保育に努めたことを評価する。全園児に対し個別カリキュラムを設け、保護者と子どもの育ちを共有しながら家庭との連携を図る「あゆみノート」の取り組みやESD(持続可能な開発のための教育)に基づく環境配慮活動(ミズのコンポスト、グリーンカーテン、ソーラー発電、プールの水再利用など)を通じて、子どもの自主性、自己決定を尊重した特色ある保育を提供し、利用者満足度調査では、総合的感想の質問において、「大変満足」、「満足」と合わせ94.8%と高評価を得ている。